

平成28年度の市職員の給与及び不祥事防止の取組状況

問合せ／人事課 内線2113

◆市職員の給与・定員管理の状況

市では、市民の皆さんの負担を軽減し、行政運営の効率化を図るため、最小の職員数で最大の効果を上げるための、志木市定員管理計画を策定しています。これを基本に、今後も限られた予算と人員の中で行政サービスの提供を図っていきます。

歳出に占める人件費は、前年度に比べて0.4%の減

平成28年度の歳出のうち、人件費は15.0%でした。平成27年度は15.4%であったため、歳出に占める人件費の割合は前年度と比較して0.4%減少しています。

職員数の推移

区分	27年度	28年度	29年度	対前年度比
職員数	384人	386人	397人	11人増

平成28年度人件費の状況(一般会計)

歳出額(A)	人件費(B)※	人件費率(B/A)
218億円	32億7千万円	15.0%

※市長、副市長、市議会議員の給料・報酬などを含む

市長の給料は県内で3番目に低い水準

さいたま市を除く県内39市の中では、志木市長の給料月額が37番目に低い水準となっており、下から3番目に低い水準となっています。

(注)給与条例に基づく(特例条例などによる減額措置の影響額を除く)

特別職の報酬などの状況

役職名	給料月額
市長	828,000円
副市長	729,000円
教育長	690,000円

平均給料月額は、310,800円

平均給料月額は、国家公務員を学歴別、経験年数別に区分し、その区分ごと平均給料と比較するラスパイレス指数とは異なり、各自治体が算定した平均給料であるため、職員の平均年齢による差が現れてきます。

志木市の場合、近隣市と比較して、職員の平均年齢は高くなっていますが、計画的な定員管理により、若い職員の割合が増えていることから、平均給料月額は減少傾向にあります。

職員の平均年齢と給料月額の状況(一般行政職)

区分	平均給料月額	平均年齢	
志木市	310,800円	42.8歳	
近隣市	朝霞市	325,700円	42.4歳
	新座市	300,100円	38.8歳
	和光市	310,300円	40.8歳
人口が同規模の市	蕨市	310,100円	40.2歳
	鶴ヶ島市	327,000円	43.3歳

※「平成29年度埼玉県下市職員の給料手当等の調査」から引用

等級及び職制上の段階ごとの職員数

等級	等級別基準職務	人数(構成比)	職制上の段階
1級	主事補・技師補の職務	31(7.9%)	主事補級
2級	主事・技師の職務	62(15.8%)	主事級
3級	主任の職務	95(24.2%)	主任級
4級	主査の職務	92(23.4%)	主査級
5級	主幹の職務	55(14.0%)	主幹級
6級	課長の職務	32(8.1%)	課長級
7級	次長・参事の職務	18(4.6%)	次長級
8級	部長の職務	8(2.0%)	部長級

県内で5番目に低い、ラスパイレス指数

ラスパイレス指数は、4月1日現在での国家公務員の平均給料月額を100とした場合の、地方公務員の給料の程度を指数で表すものです。平成28年4月1日時点のラスパイレス指数をみると、さいたま市を除く県内39市の平均は100.1ポイントです。志木市は98.0ポイントで、さいたま市を除く県内39市の中で下から5番目に低い指数となっています。

ラスパイレス指数の推移

近隣4市の比較

区分	26年度	27年度	28年度
志木市	97.3	96.9	98.0
朝霞市	101.0	100.4	100.9
新座市	100.8	100.6	100.5
和光市	102.8	101.9	99.7

埼玉県内での比較

区分	26年度	27年度	28年度
志木市	97.3	96.9	98.0
県内市町村平均	98.8	98.6	99.0
県内市平均	100.1	99.8	100.1
埼玉県	101.6	100.7	100.7

◆平成28年度不祥事防止に関する取組の状況

公益通報制度の運用状況などを公表します。今後も、職員一人ひとりの自覚を高め、不祥事防止のさらなる徹底を図ります。

主査級職員を対象とした公務員倫理(コンプライアンス)研修…平成28年10月25日実施(計2回)

公益通報…1件